

DENKA

電気化学工業株式会社

http://www.denka.co.jp/

化学の力で  
よりよい  
未来を拓く

デンカは1915年の創業以来、「独自のモノづくり技術」と「真摯な姿勢と誠実な対応」というDNAを持ち続け、次の100年に向け「資源」から「価値あるモノ」を生み出す企業を目指します。

Chemical for the Next Generation

問題:以下の質問に答えてください。



答え:全て○

旭有機材は確かな技術で、豊かな暮らしをサポートします。

旭有機材は合成樹脂製配管材料や鋳造用フェノール樹脂において国内トップクラスのシェアを有し、成形材料、電子材料、断熱システム、医療分野等、様々な分野に採用され、人々の豊かな暮らしに貢献しています。私たちは、これから「挑む・創る・変える」の改革精神で新たな価値を創造・提供いたします。

挑戦力と開発力で、その先の未来へ。

旭有機材

http://www.asahi-yukizai.co.jp/

# EV普及に向け強化 LIB

リチウムイオン二次電池

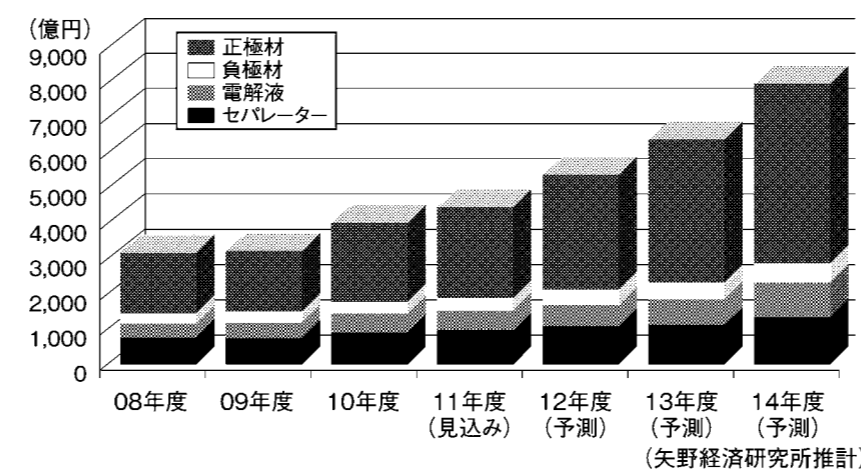


昭和電工が展開するLIB部品材

米ボーイングの中型旅客機「787」や三菱自動車「EV」に搭載したLIBで不具合が見つかると、東ソーは大容量LIBの破損を防ぐ電解液用添加剤と発火を防ぐ溶剤を開発。国内LIB大手などに試験出荷を始めた。LIBは高温下で長時間使用すると電解液が分解して破損する恐れがある。電解液も可燃性の有機溶媒を使うため、異時に発火の危険性がある。長時間使用されるハイブリッド車(HV)用LIB向けを中心に14年から本格販売し、18年度をめどに20億円の売り上げを目指す。

## 難燃剤で安全強化

LIB主要4部材 世界市場規模推移と予測



三井化学は14年5月に中国で電解液の生産を始める。台湾の石油化学メーカー、台湾プラスチック(eps)、台塑(eps)と折半出資で合弁会社を設立。約17億円を投じ、浙江省寧波市にあるFPCの化学コンビナート内に生産設備を新設する。旭化成は中国江蘇省のセパレーター加工工場を稼働した。国内工場から半製品を輸出し、新工場で完成品に仕上げから中国メーカーに出荷する。昭和電工もEVの普及をにらみ、中国で負極材の生産を検討している。

調査会社の矢野経済研究所がまとめたLIB主要4部材(正極材・負極材・電解液・セパレーター)の世界市場規模は2014年度に8003億円と、11年度見込み比7.9%増の見通し。スマートフォン、タブレットパソコン向けのLIB需要の増加が今後数年続くほか、車載用や蓄電装置向けLIB市場も徐々に拡大し、年率20%の規模で市場が拡大するとみている。

ただ、LIB4部材の出荷金額を基にした国内シェアの見通しで、日系メーカーは11年度に46.6%(08年度比16.1%増)と50%を割り込んだ。円高もあり、日系メーカーから部材を調達していた中国・韓国・LIBメーカーが現地調達に切り替えたからだ。日系LIBメーカーも価格の安い中国・韓国の部材を積極採用したことで、中国メーカーのシェア見込みは23.9%(同9.9%増)、韓国メーカーは20.6%(同9.0%増)に増加している。

国内総合化学メーカーは電気自動車(EV)の普及に備え、リチウムイオン二次電池(LIB)部材の生産を増強してきた。EVの普及遅れで投資を一部見直す動きがあるが、環境に優しいEVの需要増を取り込む将来の成長事業としてLIB部材事業の強化は欠かせない。スマートフォン(多機能携帯電話)など民生用途で存在感を強める中国・韓国メーカーへの対抗や、LIBの破損を防ぐ素材開発の動きが活発化している。

## 将来の成長見込む 中国に拠点新設相次ぐ

供給元となる長浜工場

三井化学は14年5月に中国で電解液の生産を始める。台湾の石油化学メーカー、台湾プラスチック(eps)、台塑(eps)と折半出資で合弁会社を設立。約17億円を投じ、浙江省寧波市にあるFPCの化学コンビナート内に生産設備を新設する。旭化成は中国江蘇省のセパレーター加工工場を稼働した。国内工場から半製品を輸出し、新工場で完成品に仕上げから中国メーカーに出荷する。昭和電工もEVの普及をにらみ、中国で負極材の生産を検討している。

ため、工場の稼働率向上を狙いに中国市場の民生用途を開拓する。第一弾は携帯電話向けに投入。1月に中国の大手電池メーカーが集積する広東省深セン市に営業事務所を設置した。三井化学は14年5月に中国で電解液の生産を始める。台湾の石油化学メーカー、台湾プラスチック(eps)、台塑(eps)と折半出資で合弁会社を設立。約17億円を投じ、浙江省寧波市にあるFPCの化学コンビナート内に生産設備を新設する。旭化成は中国江蘇省のセパレーター加工工場を稼働した。国内工場から半製品を輸出し、新工場で完成品に仕上げから中国メーカーに出荷する。昭和電工もEVの普及をにらみ、中国で負極材の生産を検討している。

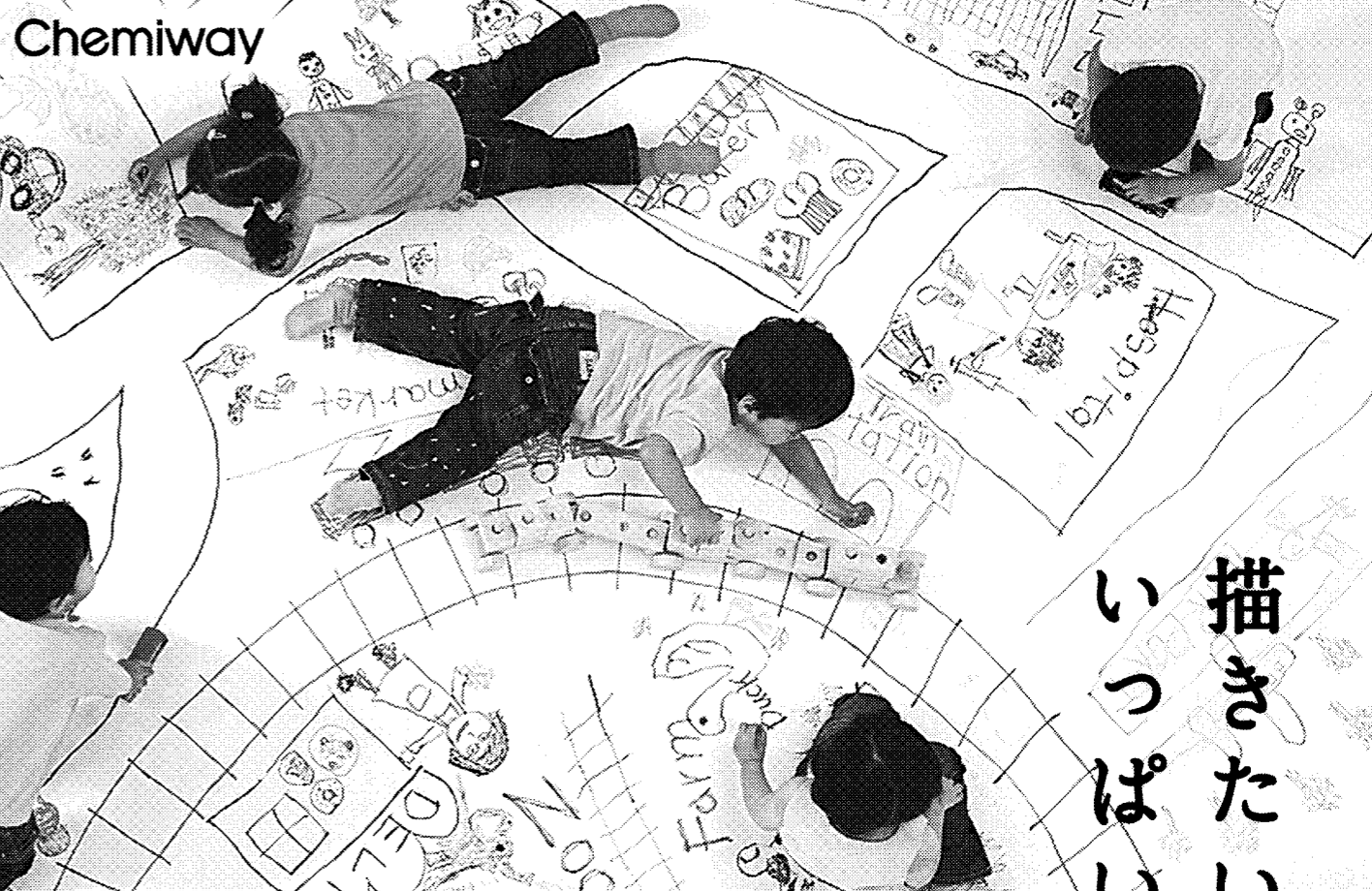
化学って、世の中を「あっ!」と言わせることができるんだ。

初めての化学の実験で、僕は衝撃を受けた。これは魔法だ! そんな化学の魅力にひかれて大人になった研究者たちが、今日もゼオンで新素材を生み出しています。自動車や半導体、情報通信機器、エネルギー、医療など世界中の幅広い分野で活躍しているゼオン製品。私たちはこれからも、革新的で地球環境に貢献できるモノづくりに力を尽くします。

化学の力で未来を今日にする

ZEON

日本ゼオン株式会社 〒100-8246 東京都千代田区丸の内1丁目6-2 (新丸の内センタービル) http://www.zeon.co.jp



描きたい夢が、  
いっぱいある。



化学、夢への道  
丸善石油化学株式会社  
http://www.chemiway.co.jp/

since 1959